

書の魅力を探求する 書道ガールズの パフォーマンス



発行/下妻市・総務部市長公室 0296-43-2111
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22
印刷/坂入印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>
E-mail info@city.shimotsuma.lg.jp
広報しまつまは、資源保護のため再生紙を使用しています。



第3回

ひなに魅せられて

～ひな人形の世界～

平成26年

2月8日(土)～3月9日(日)



写真は昨年の展示風景です

❀ イベント ❀

博物館のひなまつり
3月2日(日) 午後1時30分～

- ♡コンサート開催(予定)
- ♡お抹茶・甘酒 無料サービス
*なくなり次第終了
- ♡イベント当日のみ入館料無料

開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 2月10日(月)・12日(水)・17日(月)・24日(月)
3月3日(月)

入館料 一般200円(160円) 児童生徒100円(80円)
()内は15人以上の団体料金 *65歳以上、小学生未満は無料

下妻市ふるさと博物館

下妻市長塚77番地(ピアスパーク手前) TEL 0296-44-7111





ロータの聖地下妻プロジェクト委員会委員長 鈴木 匡明さん

平成16年に映画化された「下妻物語」のロータファッションで地域活性化を進める「ロータの聖地下妻プロジェクト委員会」の鈴木匡明委員長（長塚）から届いたお便りを紹介します。

下妻の魅力を情報発信

「ロータの聖地下妻プロジェクト委員会」を発足させて2年目の昨年は、「地元にもっとロータファッションを着こなす女の子を増やしたい!」という想いから委員会で購入した洋服を着ていただく「ロータファッション試着体験コーナー」を砂沼フレンドリーフェスティバルで開催いたしました。当日は雨で来場者は例年より少なかったのですが、それでも8組の方に試着体験をしていただき、「カワイイ!」という嬉しい言葉をいただきました。この試着体験イベントは、今後、砂沼桜まつりや花とふれあいまつりなどでも開催していけるように計画しております。

今年は、2011年の砂沼フレンドリーフェスティバルで開催したロータ界のプリンセスを決めた時のような大きなイベントを、市民文化会館で開催したいと計画しております。第1回目のイベントでは海外からも2名の参加があり、約100名のロータちゃん達が集まって盛り上がりましたが、今回は準備と宣伝活動に多くの時間をかけて、国内外からより多くの方に参加していただき、新作ファッションショーやグッズ販売、また下妻物語の世界観を出せるように下妻産農作物の販売会なども開催し、ロータ界のオリンピックのようなイベントにしていきたいと考えております。

そして、たくさんの人に下妻に来ていただき、砂沼広域公園や大宝八幡宮などの見どころ、特産品など下妻の魅力をさらに多くの人へ情報発信してもらえよう、地域振興につながるような運営に努めてまいりたいと思います。



砂沼フレンドリーフェスティバルで、ロータファッションを試着体験した女の子たち

開設するなど、下妻市の魅力を市内外に積極的に発信いたしました。また、下妻市のイメージキャラクターである「シモンちゃん」を商標登録し、それを活用したポロシャツやハッピを製作し、下妻市のPRやイメージアップの向上に努めてまいりました。

産業の活性化の面におきましては、昨年7月に、「SMC株式会社下妻工場」が稼働し、つくば下妻第二工業団地においては、今春稼働を予定している「三五関東株式会社」や、昨年2月に稼働いたしました「株式会社オートウェイ」、昨年12月稼働いたしました「三共貨物自動車株式会社」など、各企業の進出により、地元雇用の創出

や地域経済の活性化、市税収入の向上など、下妻市が東西の雄として大きく躍進する礎の年になると考えているところがございます。残る区画におきましても早期完売を目指し、積極的にトップセールスを行っているところであり、近々良い報告ができるものと考えております。

こうした各企業の下妻市への進出に伴うインフラ整備につきましても、市中央部を東西に連絡する「南原・平川戸線」は、順調に進捗しているほか、アクセス性の向上と交通結節道路として期待される「南部環状線」につきましても、昨年度から用地買収に着手し、早期完成を目指しているところでござ

います。

次に、「下妻ブランド」の確立につきましても、特産品である下妻甘熟梨を中心としたブランド化戦略を進め、情報発信基地として北千住に下妻市のアンテナショップを開設し、昨年度まで下妻市の特産品をPRしたほか、今年度からは浦安市に「下妻ファーム」を

年頭のあいさつ



下妻市長 稲葉本浩

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆さまには、希望に輝く新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

また、昨年中は、市政各般にわたりあたたかいご支援とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。私が市政をお預かりして早いもので4回目の新年を迎え、この間、「みんなで創ろう『いきいき下妻』」を基本理念に、各種施策を積極的に取り組んでまいりました。

特に、就任時に危機的な状況にあった本市の財政事情につきましては、市民の皆さまや議員各位のご理解・ご協力を得ながら、財政健全化指標に目標値を掲げ、「選択と集中」による効率的、効果的

な行政運営に取り組んでまいりました結果、実質公債費比率においては、就任時の18・5%から平成24年度には14・0%、経常収支比率につきましても94・8%から88・7%まで改善され、財政調整基金残高につきましても、平成21年度末が約2億6千9百万円にございましたが、平成24年度末には約13億5千万円と、大きく好転してきているところでございます。

昨年10月には「下妻市協働のまちづくり市民会議」を設立し、市民主導のまちづくりがスタートしたほか、災害に強いまちづくりを推進するため、学校、幼稚園、保育園等の耐震化においては、東部中学校の移転改築をはじめ、平成25年度末までに、小学校3校の校

舎と6校の体育館耐震補強及び大規模改修工事が完了し、平成26年度は、高道祖小、上妻小、下妻小南側校舎を考慮しております。平成27年3月までには、下妻中学校を除く全小中学校の耐震化率100%を目指し耐震化を現在急ピッチで進めており、下妻保育園舎も、平成22年度に耐震補強工事が完了しているところでございます。

また、東日本大震災を教訓として、災害時の応援協定の拡大、個別受信機である「防災ラジオ」の購入、市内15か所の避難所に発電機17台を設置したほか、小学校3年生までを対象としていた医療福祉費支給制度につきましても、小学校6年生まで拡大し、さらに、中学校3年生までを検討しているところであり、何よりも市民の皆さまが、「下妻市に住んで良かった」「これからも住み続けたい」と思える、安心安全のまちづくりを積極的に展開してきたところでございます。

現在、下妻市がさらに躍進するため蒔いてきた「種」が、芽吹いていることを実感しており、市民の皆さまが誇れる「下妻市」とす



海老澤 守男さん (若柳)

下妻市果樹組合連合会会長。常総ひかり農業協同組合理事などを務め、自らも85アールの梨畑で「幸水」「豊水」「新高」を生産し、若手農業者が希望の持てる環境整備を進めています。

「下妻の梨」を広め、消費者に喜ばれる梨づくり

平成25年を振り返って

4月の凍霜害で、梨の出来具合が心配されたものの、生産者の努力と夏場の天候の良さが幸いして、結果的には前年より3割多く出荷することができました。9月には、新たな取り組みとして、生産者の生産意欲向上と販路拡大につなげようと「下妻の梨」を海外に初めて出荷しました。シンガポールでは日系百貨店で販売しましたが、高値でも売れ行きがよく、魅力ある市場に今後の可能性を感じています。

また、「下妻の梨」は県の銘柄産地指定を受けており、品質の良い梨を安定して出荷していく責任があります。平成24年から始めた老木の植替えを進め、産地の若返りを図り、次の世代まで銘柄産地を持続させていきたい。そして、何の災害もなく、消費者に喜ばれる美味しい梨を生産し、市内の農家が梨の栽培を続けて良からったといえる環境をつくっていくと思



テレビの取材で、磯山さやかさんに「下妻の梨」を紹介する海老澤会長

今年の抱負

下妻甘熟梨のランチパックや梨のリキュールは、下妻を梨の産地としてPRするには大きな効果があります。

下妻発ご当地アイドル「しもんchu」で地域活性化

平成25年を振り返って

小貝川フラワーフェスティバルや砂沼サンビーチのオープン時など、下妻のイベントに参加し、ステージだけでなく、下妻産スイカやメロンなどの特産品を販売・PRしてきました。特に、5月のNHK水戸放送局の県西ワイドスペシャルでは、下妻を紹介するコーナーでメンバー2人が案内役を務め、ピアスパークしもつまでのステージは生放送されるなど、下妻を広くアピールできたと思います。また、平成24年に茨城県警察本部から「いばらき安全安心アンバサダー」の委嘱を受けて以来、警察や防犯協会が行う街頭防犯キャンペーンなどにも協力しています。



砂沼フレンドリーフェスティバルで元気に歌う「しもんchu」

多くの人たちを楽しませ、笑顔にしたい。しもんchuの活動を通して、さらに下妻を、茨城を盛り上げていきたいと思っています。

今年の抱負

最近では県内外からも出演依頼を受けるようになりましたが、地域に根付いた活動を大切にしたいと思っています。一つ一つのイベントを大切に、一期一会の気持ちで、



内山 学さん (長塚)

下妻発ご当地アイドル「しもんchu」トータルプロデューサー。下妻市商工会青年部副部長を務め、今から2年前の砂沼フレンドリーフェスティバルで「しもんchu」を誕生させ、地元イベントへの参加や特産品のPRなど下妻を盛り上げています。

新春インタビュー 新年の抱負

新年あけましておめでとうございます
下妻市には、さまざまな分野で活躍している皆さんがいます。
今月号では、皆さんに活動の様子と、新年の抱負を語っていただきました。



中久喜 正さん (下妻乙・栗山)

しもつま生活向上夢工場実行委員会委員長。栗山商店会会長も務め、昨年の茨城県商店街活性化コンペ事業に挑戦した「くりやま「コミ×コミ」プロジェクト」が優秀プランに採択され、栗山商店街や下妻駅前の活性化を進めています。

小さなまちでも、キラリと光る商店街に

平成25年を振り返って

昨年の「茨城県商店街活性化コンペ事業」では、地元でまちづくりに関心を持つ若者や筑波大生の協力を得ることができ、「地元の人たちとの交流を生むような活動をしよう」ということで、商店会・地元住民・地域の小中学校・高校・養護学校や関東鉄道巻き込んだコミュニケーション重視の企画をつくれたことが、優秀プランに採択された要因にあつたと思います。空き店舗を活用した陶ランタンづくりでは、夏休みの小学生親子などが集まり、ユニークな陶ランタンが約120個できました。また、下妻駅前のイルミネーションでは、常総線開業100周年記念と宮沢賢治没後80年をかけた、機関車や8体の星座などのオブジェを8万個のLEDで飾りました。8体の星座は下妻中学校や下妻一高、下妻二高、下妻特別支援学校の生徒たちがリサイクルのペットボトルで制作しました。これらイ

今年の抱負

イルミネーションは、次も楽しみにしている声があるということに嬉しいことで、継続していきたいと思っています。



下妻駅前広場の鮮やかなイルミネーション

全国大会で上位を目指します

平成25年を振り返って

今年の抱負

12月に、中学2年のときに、全国中学校体育大会に初めて出場しましたが、目標にしていた決勝に進むことができず、悔しい思いをしました。中学3年になってからは、スイミングクラブのコーチから「全国大会で優勝するぞ」と目標を言われ、練習がきつくなりました。でも、中学2年の時の悔しい思いもあつたので、練習はつらかったです。頑張りました。



ジュニアオリンピックでの優勝を喜び、植竹さんと金メダル

そして、「全中で優勝したい」と思って泳いだ8月の全国中学校体育大会では、400m自由形と200m自由形で表彰台に上がることができ、応援してくれたお父さんやお母さん、みんなに「おめでとう」と言われ、一緒に喜びました。続いて出場したジュニアオリンピックの夏季大会では、400m自由形で優勝することができ、とてもうれしかったし、コーチからは「よくやった」と声をかけられ、自信につながりました。



植竹 亮太さん (皆葉)

千代川中学校3年、水泳部所属。昨年8月の全国中学校体育大会において400m自由形で第2位、200m自由形で第3位と見事に全国入賞を果たし、続く全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季大会では400m自由形で優勝するなど、今後の活躍が期待されています。

受賞者紹介

塚田さんは、平成9年に下妻市公平委員会の委員に就任し、平成25年に下妻市及び下妻地方広域事務組合公平委員会委員長として退任されるまで16年の長きにわたり職員的身分保障や公平な人事行使に貢献されたことが認められました。



塚田 勇さん
(長塚)

全国公平委員会連合会特別表彰

栗原さんは、平成2年に下木戸代表区長兼自治区長に就任し、平成21年には茨城県自治会連合会長・全国自治会連合会理事を歴任され、平成25年に下妻市自治区長連合会長として退任されるまで22年の長きにわたり行政とのパイプ役を務め、また自治会活動の活性化に貢献されたことが認められました。



栗原 忠夫さん
(下木戸)

総務大臣表彰

生命の尊重

ミュージカルで自殺防止を訴える
心に響く音楽劇「GIFTをあなたに」を上演

自殺対策に取り組む市は12月6日、クリスマスの物語を通して、自殺防止を訴えるミュージカルを、市民文化会館で開催し、市内小中学生の親子など約800名が歌や劇を熱心に鑑賞しました。

「GIFTをあなたに」の物語は、夢を追い続ける3人の若者が、急きょサンタクロースの助手を務めることになり、子どもたちにプレゼントを配って街を回る途中で、仕事に悩んで自殺を図ろうとする親友の女性教師を見つけます。サンタの助手となった3人は女性教師には見えませんが、歌の力で必死に自殺を止めようと、最後に女性教師はナイフを手から離して生きる力を取り戻します。

40歳代の母親は「歌と劇に感動しました。子どもには夢をあきらめず、叶えてあげられるように心掛けない」と話していました。



素晴らしい歌声を披露し、「命の大切さ」を伝える俳優たち

地域活性化

宝くじ助成事業でコミュニティ
活動を推進 -樋橋新田自治会-

樋橋新田自治会では、平成25年度の宝くじ助成を受けて建設した公民館が完成し、12月1日に地区住民など約40名が参加して盛大に竣工式が行われました。

式典で、稲葉市長は「樋橋新田自治会の皆さまの努力が報われ、こうして立派な公民館が竣工しました。地域の絆を深める拠点として大いに活用され、素晴らしい地域となりますよう念願しています」と挨拶しました。式典参加者からは、「公民館がきれいになり、これまでなかったトイレが設置され、調理室も整備されるなど、公民館が便利になって大変良かった」と喜びの声が聞けました。

この助成は、宝くじの社会貢献事業としてコミュニティ活動に必要な施設、備品等を整備するために行われるもので、これまで以上にコミュニティ活動の活性化が期待されます。



木造瓦葺平屋建て、床面積は57.55平方メートル

教育の充実・人権尊重

「第31回下妻市教育振興大会」「下妻市人権教育講演会」を同日開催

一人一人を生かす教育の充実を図る「第31回下妻市教育振興大会」と、人権尊重の精神を育む「下妻市人権教育講演会」を12月8日、市民文化会館で開催し、教育関係者や市民約500名が参加しました。

教育振興大会では、青少年の健全育成を柱とする大会宣言を参加者一同で唱和した後、市の教育振興に尽力された29名の表彰を行いました。

また、今回で2回目となる「いじめ防止」に関する標語において、最優秀賞者2名を表彰しました。この標語は、児童生徒がいじめ防止に向けて標語を作成することを通じ、いじめの問題を考え、いじめを許さない心を育てることを目的としたものです。



受賞者の伊藤さん(左)と竹内さん(右)

■「いじめ防止」に関する標語【最優秀賞】

- 思い出に いじめの光景 いらないよ
大形小学校4年 伊藤 子貴
- ネットでは 小さな一言 大きな問題
千代川中学校1年 竹内 柚生

人権教育講演会では、茨城大学生涯学習センター准教授の長谷川幸介先生と、元茨城大学講師で、江戸文化・江戸しぐさ研究会を主宰する外岡仁先生の両氏により「人は一人では生きられない」～【人権】は幸せの装置～というテーマで講演が行われました。

長谷川先生からは、人間の誕生という「生物学的な面」や、家庭・地域という「社会的な面」から、人は一人では生きられないのでみんなで支え合って生きることが大切であるという、身近なことと人権教育を結びつけた話がありました。

また、外岡先生からは、江戸の町で日本中から集まったさまざまな人が気持ちよく生活するための知恵である「江戸しぐさ」の話があり、両氏の話から参加者が自らの子育てや地域での役割、人とのつながりや絆などを改めて考えることができました。



優しい語り口で講演する外岡先生(左)と長谷川先生(右)

安心・安全なまちづくり

下妻小学校北校舎と騰波ノ江小学校校舎の耐震補強・改修工事が完成

昭和53年に建設された下妻小学校北校舎と騰波ノ江小学校校舎の耐震補強・改修工事が、このほど完成しました。

両校の工事は、耐震二次診断の判定結果から耐震不足の解消と、校舎の老朽化に伴う大規模な改修を行うもので、耐震補強工事では校舎の壁に鉄骨ブレースを取り付け、ガラス窓には飛散防止フィルムを設置、大規模改修工事では屋上防水や外壁・内装の改修、トイレのドライ化、高架水槽などの設備改修を実施しました。

市では、児童生徒が安心・安全に生活を送り、非常時には避難所となる学校施設の耐震化を、今後も計画的に進めていきます。



耐震補強や外壁改修された北校舎(下妻小学校)



耐震ブレースで補強された普通教室(騰波ノ江小学校)

有料広告欄

有料広告欄



兼子先生の元気な掛け声で楽しく運動する親子

正しい姿勢を学んで健康生活を目指そうと下妻小学校の4年生親子266名が12月3日、スポーツストレッチングトレーナーで姿勢教育を推進する兼子ただしさんを講師に招き、「姿勢教育セミナー」を実施しました。

セミナーでは、はじめに、姿勢の基本は「お辞儀」にあるとして、お辞儀をした格好を「背中が丸まっていないか」など親子同士で確認し合いました。体が硬いと「正しい姿勢」につながらないことから、「前屈が硬い人には横隔膜を、後屈が硬い人には首の付け根を刺激することで可動域が広がる」と兼子先生が参加者で実証すると、会場からは「すごーい」などと歓声が上がりました。

参加した40歳代の母親は「実際に体が柔らかくなって驚いた。正しい姿勢を意識して、これからも教わったことを親子で続けたい」と話してくれました。

正しい姿勢を学んで健康生活
下妻小学校で「姿勢教育セミナー」



車窓の飾りつけに夢中になる子どもたち



サイコロ状の色とりどりのロウを選んで、マイキャンドルをつくりました

親子のふれあいを深め、男性の家事・育児への参加を応援する料理教室が12月15日、千代川公民館調理実習室で開催され、市内の男性保護者とその児童15組33名が参加しました。

市の管理栄養士を講師に、食生活改善推進員のサポートを受けながら、「まぜまぜ寿司」や「ハンバーグ」「デザート」など8品目を親子で協力して作りました。また、作った料理はバイキング形式で、栄養やバランスを考えながら選んで食べ、食育のひとつである「食べ物を選ぶ力」についても学びました。

参加した保護者からは「子どもや他の家族と協力して料理ができて楽しかった」。子どもたちからは「おにぎりが三角ににぎれて楽しかった」などと感想が寄せられました。



親子で一緒におにぎり作り

親子で楽しく「パパとクッキング」
男女共同参画・保健センター・食育共同事業

親子でアートにチャレンジ

常総線にアート列車を走らせよう
クリスマスキャンドルをつくろう

栗山商店街の活性化を図る「しもつま夢工場実行委員会」と、常総線開業100周年記念事業を進める関東鉄道がコラボレーションするアートイベントが開催され、市内外の親子が楽しみながら挑戦しました。

カラーフィルムで列車を飾り「常総線にアート列車を走らせよう」と12月14日、常総線車両基地（常総市水海道高野町）に、市内外の親子約60名が集まりました。星や機関車、模様など、色鮮やかにデザインされた列車のガラス窓は、まるでステンドグラスのようで、4歳の男の子と参加した30歳代の母親は「列車に、ペタペタと自由に貼れて子どもが大喜びです。今度は動いているアート列車に乗せてあげたい」と話していました。

また、「クリスマスキャンドルをつくろう」ワークショップが12月15日、栗山商店街の空き店舗で開催され、市内外の親子など約80名が、粘土を使ったロウソクの器やキャンドルづくりに挑戦しました。

父親と妹と一緒に参加した小学5年生の男子児童は「カラフルなろうそくができた。このろうそくをつけて家族でパーティがしたい」と、きれいな出来栄に笑みがこぼれていました。



書道ガールズによる巨大アート作品

下妻二高の歴史と芸術を紹介する「綱文女学校の伝統を育む下妻二高展」が11月30日から12月15日まで、ふるさと博物館で開催され、卒業生や現役生の絵画や書、ちぎり絵などの企画展示に、来館者からは「作品の素晴らしさに魅了された」と絶賛する声がありました。

また、12月8日には、ふるさと博物館全館を使用して「芸術祭」が開催され、卒業生はライアー（竪琴）の演奏を、現役生は吹奏楽部の金管八重奏や演劇部の寸劇、箏曲部の琴演奏などを披露しました。中でも、書道部による書道ガールズの息の合ったパフォーマンスには会場から大きな拍手が送られていました。

生徒会長の中山忍さんは「女学校の流れをくむため、女性の活躍が目立っていたが、これからは僕たち男性も芸術の分野で活躍できるようにしたい」と話してくれました。

世代を超えたアート展
綱文女学校の伝統を育む下妻二高展



運転手に安全運転を呼びかけました

年末の交通事故防止県民運動（12月1～31日）の一環として街頭キャンペーンが12月3日、本宿交差点と宗道交差点の2箇所で開催され、下妻警察署の協力のもと、市内交通団体等の関係者約80名が、早朝の通勤ドライバーに安全運転を呼びかけました。

今回の運動は、「日暮れ時 キラリと光る 反射材」をスローガンに、「子どもや高齢者の交通事故防止」「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」の三つが重点事項とされています。

県内では昨年11月に連続して交通死亡事故が発生したため「交通死亡事故多発警報発令（11月20～26日）」が出されています。正しい交通ルールと交通マナーを習慣づけて、交通事故を防ぎましょう。

子どもや高齢者を交通事故から守る
年末の交通事故防止県民運動キャンペーン



北京五輪の金メダリストに学ぶ「ソフトボール体験教室」が12月7日・8日の両日、下妻二高グラウンドで開催され、市内や結城市、土浦市の小学校高学年から中学生の男女約130名が参加しました。

2019年茨城国体で、当市がソフトボール少年男女の競技会場に内々定していることから、選手の発掘や育成を目指す「いばらきスポーツアカデミー選手発掘プログラム」事業の一環として、県や市教育委員会などが主催しました。

講師となった北京五輪で優勝経験を持つ三科真澄さん（二塁手）と江本奈穂さん（投手）は、キャッチボールで相手の胸に投げる大切さや、打球を体の正面で腰を低くして捕球する基本動作を初心者にも丁寧に指導していました。

参加した小学5年生の女子児童は「基礎の大切さを感じた。中学校に行ってもソフトボールを続けて、国体に出場したい」と意気込みを話してくれました。



江本さんの多彩な投球術に見入る参加者

2019年茨城国体に出場しよう
金メダリストに学ぶ「ソフトボール体験教室」



健康な歯ではつらつと

8020高齢者よい歯のコンクール受賞者

80歳になっても20本以上自分の歯を保つことを推進する「8020運動」の一環として行われた「8020高齢者よい歯のコンクール」で、中川道子さん（下妻乙・栗山）と人見清子さん（鎌庭）が県内132名の応募の中から「優秀賞」を受賞し、11月10日に開かれた第22回茨城県民歯科保健大会で表彰されました。

中川さんは「毎食後に歯をみがき、電動歯ブラシ、歯間ブラシを使っています。小女子・ワカサギ等の小魚が好きで、よく噛んで食べます」。人見さんは「食べ物は好き嫌いなく、スルメ、せんべいなど硬いものをよく食べます。日頃から規則正しい食事と睡眠を心がけています」と健康な歯を保つ秘訣を話してくれました。



受賞を喜ぶ中川さん(左)と人見さん(右)

新春に歩いて体も心もリフレッシュ

第43回新春歩け歩け大会



新春の朝を元気に歩く子どもたち

新春恒例となる「第43回新春歩け歩け大会」が1月3日、市民文化会館を発着点に、大宝八幡宮などを経由する約8.4キロメートルのコースで開催され、市民604名が参加し、参加者全員が元気に完歩しました。

大会当日は晴天に恵まれ、参加者は沿道からの景色や参加者同士の会話を楽しみながらゴールを目指し、新春の朝にさわやかな汗を流しました。

初めて参加した35歳の男性は「いつも車で通っているところも歩く景色が違って見えて、気持ちよく歩きました。新年から福袋も当たって、よい年になりそう」と完歩賞のダルマと福袋を手に笑顔がこぼれていました。



買い物客に防犯や交通安全を呼びかけました

防犯と交通安全の意識を高めて

年末犯罪抑止・飲酒運転根絶キャンペーン

市民や地域の防犯力を高め、犯罪を抑止することや、年末年始で飲酒の機会が増えるこの時期に飲酒運転根絶を呼びかけるキャンペーンが12月20日、下妻警察署や交通・防犯関係団体から約100名が参加し、イオン下妻店で実施されました。

開会式では、下妻警察署の桜井署長から農機具やトラックなどの盗難、振り込め詐欺の被害が増加している現状が報告され、八千代第一中学校の生徒たちからは「二重の鍵かけや反射材の着用、飲酒運転の禁止」などの防犯・交通安全宣言が行われました。

今回のキャンペーンでは、県のキャラクターで子どもたちに大人気の「時空戦士イバライガー」が特別参加し、買い物客などに啓発品を手渡ししながら、鍵かけや飲酒運転ゼロを呼びかけました。

男女共同参画社会の推進と児童虐待のない社会を目指して

男女共同参画推進事業・児童虐待防止講演会

講演会では、「やんちゃや和尚」こと愛知県岡崎市の浄土宗西居院で住職を務める廣中邦充先生の「Wii〜あなたがいってくれて良かった〜」と題した講演が行われ、廣中先生が参加者と握手をして会話を楽しみながら会場全体をまわって話をするなど、会場が一体となった熱血あふれる講演会となりました。

廣中先生は、家出や不登校、ひきこもりなどの問題を抱える思春期の子どもたちを無償で預かり、子どもの自立と社会復帰を支援する熱血和尚で知られています。問題を抱える子どもたちが助けを求めて訪ねてくる西居院は「平成の駆け込み寺」と呼ばれ、子どもたちの心の痛みや叫びに真正面から向き合う廣中先生は、「どのような相手でも『まず受けられる』ことが大切であり、つらい思いをして耐えてきた子どもに、さらに『頑張れ』と励ますのではなく、『頑張ってるね』と頑張ってきた現状を認めてあげることに重要」と説きました。

参加者の声

・子どもとの会話が大切であると感ず。しかつてばかりでなく、ほめてあげたいと思う。
(40歳代・男性)

・実際に問題を抱える子どもたちに携わっている廣中先生の話は説得力があります。家族愛の大切さを実感しました。
(50歳代・女性)

・感謝の気持ちをもち、「ありがとう」の言葉を伝え合っていきます。
(60歳代・女性)



親子一緒に表彰を受けました

あなたがいてくれて良かった

廣中 邦充 先生



子どもたちとの実体験などを熱く語る廣中先生

そして、「相手を受け容れ、認めて、『いつも心にありがとう』の気持ちを持って行動することに、男女共同参画や児童虐待防止の原点があるのではないかとし、『ありがとう』の言葉があふれる生活を呼びかけています。

男女共同参画推進事業「川柳・標語」表彰式

- 男女共同参画社会について、多くの方々の関心と理解を深めることを目的に、今年度初めて募集した「川柳・標語作品」の表彰式を同会場で行い、39点の応募の中から市内小中学生6組の親子が表彰されました。
- 最優秀賞
せいべつは 関係ないよ 仲良くな
認めよう 男女の違いと すばらしさ
千代川中1年 宮崎 将也
 - 優秀賞
やさしさも 心も男女 おなじだよ
高道祖小6年 渡邊 安菜
 - 優良賞
助け愛 みんな仲良く 支え愛
千代川中3年 篠崎 泰彰
 - ママ休み 今日パパの家事する日 大形小6年 中山 沙菜
 - 支え合い 男女で築こう 明るい社会 千代川中1年 青木 悠河

有料広告欄

有料広告欄

わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1歳～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【市長公室・広報広聴係 ☎内線1212】までご連絡ください。



小田部 聖志ちゃん

健司・香織さんの二男 神明

新幹線が大好きな聖志。毎日ケンカもするけれど、お兄ちゃんの事が大好きです。とても優しい聖志は、いつも家族みんなの心を温かくしてくれます。ご陽気でいつも笑顔の聖志がみんな大好きだよ。これからもかわいい笑顔を沢山見せてね。



初澤 大遥ちゃん

高行・梢さんの長男 下妻乙

もうすぐ1歳5カ月のイケメンボーイ(笑) 食べる事大好き!!外遊び大好き!! 踊ること大好き!!将来はダンサーか?! きかん坊でやんちゃな我が家のかわいい怪獣さん。。。 これからも元気いっぱい成長してね♡♡♡愛してるソ♡



青木 光・絆希ちゃん

政光・洋子さんの長男・長女 高道祖

最近、寝返りができるようになり、ニコニコの絆希とニコニコしながらお母さんの顔にパンチをしてくる光です(痛) 日々、妹を笑わせようと全力投球のお兄ちゃんだけど、絆希はね、光の笑顔と笑い声だけでも笑ってくれるんだよ。“大好き”だから。



口頭詩

子どもの純粋な心のつぼみ



二井 健心
2歳5か月
(きぬ保育園)

ふみきり
ママ
かんかんくるかなあ
かんかんこないねえ
けんしん
かんかんのりたいなあ

【解説】
毎朝、保育園へ急ぐ車の中、乗り物が大好きな健心にとっては車窓からバス、トラック、バイクと色々な乗り物が見られる楽しいひと時です。踏切を通る時、カンカンと鳴り出すのをとても楽しみにしています。ゆっくり止まって右、左。今日は列車は来ませんでした。採集 母 二井千栄子

西原保育園

あけましておめでとう!



◀幼児クラスのみなさん



今年、うま年!元氣なうまの姿や、縁起のいい絵馬を描いて年賀状をつくりました。今年から新しい園舎での生活がスタートします。「飛躍の年となるように!」との願いが込められています。

From SHIMOTSUMA みんなの ギャラリー

私達、「団塊の世代」と呼ばれて久しい名付け親は、作家の堺屋太一氏(小淵総理時、民間からの国務大臣 経済企画庁長官)。
上野駅ができて130年、私達は上妻中学校(現在の県立下妻特別支援学校)の場所にあった)を築立ったのが、ちょうど50年前の1964年、東京オリンピックの事でした。7年後の2020年、再びオリンピックが東京で開催されます。

わたしから あなたへ さわやかに リレー vol.96

前回登場の上野善孝さんからの紹介



渡邊 和夫さん(黒駒)

50年目の節目を迎えて

私達、「団塊の世代」も70代、停年でのんびり過ごしている方、町工場の主で頑張っている方、様々ですが、何と云っても健康第一、若者を元気づけるくらいのお老後を送りたいものです。中学卒業後50年という節目の年を迎え、実行委員会を立ち上げ、2月8日に行われる同窓会に向けて、準備に取り組んでいるところです。

市民文芸

俳句

今でしょあなたの出番煤払 神郡 貢(高道祖)
寒椿古式にならふことのあり 柴崎 久江(柳原)
浅学は八十路の苦勞師走風 松田 昭(皆葉)
初霜に急かさるごとく里芋の 小竹八重子(五箇)
土かき上げて冬囲いなす
森の径の落ち葉かそけき音立てぬ 小林美智雄(唐崎)
ささやくがごと雨降り来れば 坂井 勝美(五箇)
一年の短さ思ふ年忘れ
趣味の絆に和む小春日
駅前銀河鉄道のイルミネーション 外山とく子(下妻乙)
夢のせ走るか賢治の空へ
廢屋の荒れし庭にも四季はくる 誰に見せるか紅葉の庭(ふくしまにて) 外山富久子(下妻丁)
あまたなる木の实転べる林道に 足裏に立つる乾きし音の 増田 啓子(下妻乙)
あかき杭打たれし道路のしるべにも 山本せい子(下妻丙)
しずかに照らす秋の夜の月 かさこそと落ち葉踏みしめ辿り来て 吉原 眞子(高道祖)
一茶の墓前にわれも写さる ぬつくぬくの朝のベッドに目覚まし 木村 りん(下妻乙)
わが耳聾ふ勝鬨あげて

有料広告欄

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 2月14日(金)午後1時30分～3時30分
場所 千代川公民館 1階 小会議室
日時 2月21日(金)午後1時30分～3時30分
場所 大宝公民館 1階 和室
問合せ 市長公室 ☎内線1212

◆人権相談

日時 2月28日(金)午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 2階 小会議室
問合せ 人権推進室 ☎内線1583

◆こころの健康相談

日時 2月12・26日(水)午後1時～4時(予約制)
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
問合せ 福祉課 ☎内線1573

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)
午前9時～12時 午後1時～4時30分
日曜日(2月9・23日)
午前9時～12時
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
問合せ 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談
日時 2月6日(木)午後5時30分～7時30分
・休日納税相談
日時 2月23日(日)午前8時30分～午後5時
場所 市役所本庁舎 1階 収納課
問合せ 収納課 ☎内線1363～1366

◆心配ごと相談

日時 2月18日(火)受付 午後1時30分～3時
場所 市役所第二庁舎 2階 中会議室
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

◆法律相談

日時 2月12日(水)・25日(火)
午後1時30分～3時30分
※事前に予約が必要です(当日不可)
場所 12日 市役所第二庁舎 3階 大会議室
25日 下妻公民館 2階 学習室
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

1月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,777人 (-12)	(-339)
男	21,905人 (-14)	(-160)
女	21,872人 (+2)	(-179)
世帯数	15,104世帯 (+9)	(+125)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 2月1日～2月28日

2/1 土		小 西南
2 日	在 古橋医院	小 友愛
3 月		小 西南
4 火	元気アップ教室(9:30～10:00)	小 西南
5 水		小 西南
6 木	遊びの広場(10:00～10:30) すくすく相談(13:30～)	小 西南
7 金	ぴよぴよ教室(10:00～10:30) 5か月児健診(13:15～13:30)	小 古河
8 土		小 西南
9 日	在 三津山クリニック	小 西南
10 月		小 西南
11 火	在 とやまクリニック	小 西南
12 水		小 西南
13 木		小 西南
14 金		小 古河
15 土		小 西南
16 日	在 平間病院	小 西南
17 月		小 西南
18 火	キッズくらぶ〈ベビー&ママ体操〉(10:00～10:30) 2歳児歯科健診(13:15～13:30)	小 西南
19 水	パクパク離乳食教室(10:00～10:15)	小 友愛
20 木	1歳6か月児健診(13:15～13:30)	小 西南
21 金	3歳児健診(13:15～13:30)	小 古河
22 土		小 西南
23 日	在 中岫産婦人科医院	小 友愛
24 月		小 西南
25 火		小 西南
26 水	糖尿病予防・改善講座(13:30～14:00)	小 西南
27 木	すくすく相談(13:30～)	小 西南
28 金		小 古河

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

古橋医院 ☎44-2792 平間病院 ☎43-5100
三津山クリニック ☎48-9131 中岫産婦人科医院 ☎44-2438
とやまクリニック ☎30-5010

📞 夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時
日曜・祝日:午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190)☎0280-87-8111
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707)☎0280-97-3000
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150)☎0280-23-7111

広告募集

● 広報しもつま ● 窓口用封筒
● 市ホームページ
に掲載する広告を募集します

市では、地域産業の振興を図るとともに、広告掲載料による自主財源の確保を目的として、「下妻市広告掲載取扱に関する要綱」を定め、広報しもつまや市ホームページなどに広告を掲載する事業者等を募集しています。

■ 募集内容(下図参照)

- 「広報しもつま」は、原則として毎月10日に発行しています。オールカラーで14,500部作成し、市内のご家庭に各戸配布しているほか、市の施設や駅、ショッピングセンターなどにも置いています。各ページの最下段に広告枠を設けています。
- 「窓口用封筒」は、市民課などの窓口で使用している封筒の裏面に、広告枠を設け、今後使用が見込まれる20,000枚を印刷します。
- 「市ホームページ」への広告掲載は「バナー広告」とし、掲載位置はトップ画面の中で市が指定した位置となります。平成25年3月に市ホームページのリニューアルを行い、月に約15万件ものアクセスがあります。

■ 広告の位置、企画および掲載料

種類	位置	規格	回数又は月数	掲載料
1 広報しもつま	最下段(表紙及び最終面を除く)	通し枠 (42mm×178mm)	1回	15,000円
			連続3回	43,000円
			連続6回	80,000円
		2分の1枠 (42mm×88mm)	連続12回	150,000円
			1回	8,000円
			連続3回	23,000円
2 窓口用封筒(1枠)	封筒裏面に印刷	60mm×85mm	連続6回	42,000円
			連続12回	80,000円
			掲載した封筒の使用完了まで 20,000枚×@4.0円	
3 市ホームページ	広告の掲載位置は、市ホームページのトップ画面で、市の指定する位置とする。表示方法は、「バナー広告」とする。			
	規格(1枠)	縦43ピクセル、横138ピクセル、 8KB以内、GIF形式(アニメーション可) 又はJPEG形式	1月	15,000円
			連続3月	43,000円
			連続6月	80,000円
			連続12月	150,000円

■ 申込資格

住所又は事業所を有する市町村の市町村税を滞納していないもの。
※「下妻市広告掲載の取扱いに関する要綱第3条」に定められた広告(公の秩序又は善良の風俗に反するおそれのあるものなど)は掲載できません。

■ 申込締切

平成26年2月14日(金)

■ 申込方法

広告掲載申込書に、下記の添付書類を添えて、お申し込みください。
○添付書類
・広告原稿(案)
・住所又は事業所を有する市町村の市町村税の滞納がないことを証する書類(市内に住所又は事業所を有する場合を除く)
※広告掲載申込書は、市役所本庁舎市長公室に用意してあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

申し込み・問い合わせ 市長公室 ☎内線1212

有料広告欄